



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月13日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
 コード番号 4301 URL http://www.amuse.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 畠中 達郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮腰 俊男 TEL 03-5457-3358
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	16,521	10.5	2,015	1.7	2,095	5.5	1,191	1.1
25年3月期第2四半期	14,946	△8.1	1,981	13.2	1,987	17.0	1,178	21.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,285百万円 (4.7%) 25年3月期第2四半期 1,227百万円 (23.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	134.54	—
25年3月期第2四半期	133.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	26,687	16,807	61.3
25年3月期	23,043	15,680	66.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,355百万円 25年3月期 15,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	22.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

26年3月期第2四半期末及び26年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 7円50銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,250	1.2	3,530	△13.7	3,560	△16.2	2,150	△13.3	242.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	9,311,760株	25年3月期	9,311,760株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	458,021株	25年3月期	456,389株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	8,854,273株	25年3月期2Q	8,858,257株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、平成25年11月19日（火）に機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会にて配布する決算補足説明資料は、開催後、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当第2四半期連結累計期間の経営成績)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	14,946	16,521	1,574	10.5
営業利益	1,981	2,015	34	1.7
経常利益	1,987	2,095	108	5.5
四半期純利益	1,178	1,191	13	1.1

〔経済状況〕

我が国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景に、円安による輸出の増加や関連企業の収益改善、個人消費の持ち直しなど、マインドの改善にも支えられ景気は緩やかに回復しつつあります。

〔当社グループの事業概況〕

当社グループの経営成績は営業収入165億2千1百万円（前年同四半期比10.5%増）、営業利益20億1千5百万円（前年同四半期比1.7%増）、経常利益20億9千5百万円（前年同四半期比5.5%増）、四半期純利益11億9千1百万円（前年同四半期比1.1%増）と増収増益となりました。

<営業収入>

- ・ 当社アーティストによる大型コンサートが増加
 - ・ コンサートに関連し、ファンクラブ・商品売上収入が増加
- 上記要因などにより、増収となりました。

<営業利益>

- ・ 上記増収要因（コンサート関連の収入）による増益
 - ・ 旧譜印税収入の増加による増益
 - ・ イベント収入（当社アーティストによる舞台公演）の減少による減益
 - ・ イベント収入（新規ミュージカル）の稼働率が低かったことによる減益
- 上記要因などにより、若干の増益となりました。

<経常利益、四半期純利益>

- ・ 為替差益の発生
- 上記要因などにより、増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	11,525	13,975	2,450	21.3
メディアビジュアル事業	2,518	1,430	△1,088	△43.2
コンテンツ事業	901	1,114	213	23.6
合計	14,946	16,521	1,574	10.5

(セグメント利益)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	2,090	2,067	△23	△1.1
メディアビジュアル事業	74	17	△56	△76.4
コンテンツ事業	229	339	109	47.8
調整額	△413	△408	4	—
合計	1,981	2,015	34	1.7

〔アーティストマネジメント事業〕

営業収入139億7千5百万円(前年同四半期比21.3%増)、セグメント利益20億6千7百万円(前年同四半期比1.1%減)となり増収減益となりました。

【主な事業】

- ・ イベント収入：＜コンサート＞
 サザンオールスターズ(8-9月)、ONE OK ROCK(5-6月)、
 高橋優(5-6月、7-9月)のコンサートツアー
 当社音楽アーティストが一堂に会した野外イベント
 「Amuse 35th Anniversary BBQ in つま恋」(7月)
 ＜舞台・公演＞
 熱海五郎一座「天使はなぜ村に行ったのか」(6-7月)
 ミュージカル「黒執事」(5-6月)
 アミューズミュージカルシアターでの公演(4-9月)
- ・ 出演収入・CM収入：サザンオールスターズ、福山雅治、吉高由里子、上野樹里、大泉洋など
- ・ 印税収入(新譜)：桑田佳祐ライブDVD、PerfumeライブDVD、福山雅治ライブDVDなど
- ・ ファンクラブ収入：サザンオールスターズのファンクラブ会員収入など
- ・ 商品売上収入：サザンオールスターズグッズなど

＜営業収入＞

- ・ イベント収入(大型コンサートの実施)が増加
 (前年同四半期は地球ゴージャス(4-5月)や佐藤健出演の「ロミオ&ジュリエット」(5-6月)などの舞台公演、ポルノグラフィティ(7-9月)、Perfume(4-5月)、flumpool(4-9月)などのコンサートを実施)
- ・ ファンクラブ・商品売上収入が増加(レーベル収入は減少)
 (前年同四半期は福山雅治ライブDVDを2タイトル発売)
- ・ 印税収入(新譜)が増加
 上記要因などにより増収となりました。

＜セグメント利益＞

イベント収入のうち、当社アーティストによる舞台公演が減少したことや、新規ミュージカル事業(アミューズ・ミュージカルシアター)の稼働率が低かったこと、大型作品の発売がなくレーベル収入が減少したことなどにより、全体では若干の減益となりました。

【メディアビジュアル事業】

営業収入14億3千万円（前年同四半期比43.2%減）、セグメント利益1千7百万円（前年同四半期比76.4%減）となり、減収減益となりました。

【主な事業】

- ・ 福山雅治主演ドラマ「ガリレオⅡ」（9月）
- ・ 大泉洋主演邦画「グッモーエビアン！」（5月）
- ・ 韓国ドラマ「となりの美男（イケメン）」（8月）
- ・ アニメ「君のいる町」（9月）
などのDVD販売
- ・ 福山雅治主演映画「真夏の方程式」
などの劇場配給収入

<営業収入>

- ・ 大型作品が少なく、DVD販売収入が大幅に減少
（前年同四半期は「三銃士/王妃の首飾りとダ・ヴィンチの飛行船」（4月）、「カイジ2人生奪回ゲーム」（4月）、「一命」（4月）、「1911」（6月）などを販売）
上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

【コンテンツ事業】

営業収入11億1千4百万円（前年同四半期比23.6%増）、セグメント利益3億3千9百万円（前年同四半期比47.8%増）となり、増収増益となりました。

【主な事業】

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、B E G I N、ポルノグラフィティ、P e r f u m e などによる旧譜楽曲の販売及び旧譜楽曲の二次使用

<営業収入>

貸与報酬の増加などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	増減
総資産 (百万円)	23,043	26,687	3,644
純資産 (百万円)	15,680	16,807	1,126
自己資本比率 (%)	66.2	61.3	△4.9
1株当たり純資産 (円)	1,722.80	1,847.32	124.52

(連結キャッシュ・フローの状況)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,070	1,197	127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,102	△876	225
財務活動によるキャッシュ・フロー	△232	△161	70

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は266億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億4千4百万円増加いたしました。主な要因としましては、固定資産「有形固定資産」及び「無形固定資産」の減価償却費計上に伴う減少要因はありましたが、流動資産「受取手形及び営業未収入金」の増加要因が上回り、全体としては増加しております。

当第2四半期連結会計期間末の負債は98億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ25億1千8百万円増加いたしました。主な要因としましては、流動負債「未払法人税等」の支払による減少要因はありましたが、流動負債「営業未払金」の増加要因が上回り、全体としては増加しております。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は168億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億2千6百万円増加いたしました。主な増加要因としましては、「四半期純利益」の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は61.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億8千3百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には83億9百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は11億9千7百万円(前年同四半期は10億7千万円の獲得)となりました。

これは、営業債権の増加及び法人税等の支払額などの資金減少要因を、営業債務の増加及び税金等調整前四半期純利益などの資金増加要因が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8億7千6百万円(前年同四半期は11億2百万円の使用)となりました。

これは、主に定期預金の預入による資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億6千1百万円(前年同四半期は2億3千2百万円の使用)となりました。

これは、主に配当金の支払に伴う資金減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期の業績は概ね予定通り推移しており、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,646,930	11,333,431
受取手形及び営業未収入金	3,387,783	5,147,165
商品及び製品	1,041,752	1,256,470
仕掛品	1,183,288	1,774,303
貯蔵品	39,494	56,240
その他	1,191,654	1,203,816
貸倒引当金	△308,627	△288,758
流動資産合計	17,182,276	20,482,670
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	988,736	971,949
土地	1,760,487	1,760,487
その他(純額)	76,288	85,872
有形固定資産合計	2,825,512	2,818,309
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	927,692	1,227,225
その他	1,898,076	1,970,824
貸倒引当金	△5,674	△15,012
投資その他の資産合計	2,820,093	3,183,037
固定資産合計	5,860,968	6,205,200
資産合計	23,043,245	26,687,870

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,437,426	7,571,960
未払法人税等	954,542	762,345
役員賞与引当金	37,200	—
返品調整引当金	37,000	9,070
その他	851,089	573,720
流動負債合計	6,317,258	8,917,096
固定負債		
退職給付引当金	910,318	874,552
役員退職慰労引当金	16,472	16,472
その他	118,408	72,609
固定負債合計	1,045,199	963,634
負債合計	7,362,457	9,880,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,825	1,587,825
資本剰余金	1,694,890	1,694,890
利益剰余金	12,598,860	13,654,462
自己株式	△481,250	△485,012
株主資本合計	15,400,325	16,452,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,272	18,395
為替換算調整勘定	△153,578	△114,906
その他の包括利益累計額合計	△144,306	△96,510
少数株主持分	424,769	451,485
純資産合計	15,680,788	16,807,139
負債純資産合計	23,043,245	26,687,870

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収入	14,946,382	16,521,326
営業原価	11,339,669	13,044,218
営業総利益	3,606,713	3,477,107
返品調整引当金戻入額	14,460	27,930
差引営業総利益	3,621,173	3,505,037
販売費及び一般管理費	1,639,460	1,489,311
営業利益	1,981,712	2,015,726
営業外収益		
受取利息	4,894	2,993
受取配当金	1,763	4,109
為替差益	—	42,365
受取手数料	6,128	7,409
持分法による投資利益	14,427	14,966
貸倒引当金戻入額	—	10,531
その他	3,281	2,312
営業外収益合計	30,494	84,689
営業外費用		
事業組合投資損失	3,378	218
為替差損	20,605	—
固定資産除却損	126	4,336
その他	816	3
営業外費用合計	24,927	4,558
経常利益	1,987,280	2,095,857
税金等調整前四半期純利益	1,987,280	2,095,857
法人税、住民税及び事業税	752,626	751,997
法人税等調整額	15,285	106,319
法人税等合計	767,912	858,317
少数株主損益調整前四半期純利益	1,219,367	1,237,539
少数株主利益	41,152	46,245
四半期純利益	1,178,215	1,191,294

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,219,367	1,237,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,810	9,123
為替換算調整勘定	5,170	38,672
その他の包括利益合計	7,980	47,796
四半期包括利益	1,227,348	1,285,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,186,195	1,239,091
少数株主に係る四半期包括利益	41,152	46,245

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,987,280	2,095,857
減価償却費	103,645	97,509
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,282	△10,531
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,200	△37,200
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△14,460	△27,930
退職給付引当金の増減額(△は減少)	38,411	△35,765
受取利息及び受取配当金	△6,657	△7,103
持分法による投資損益(△は益)	△14,427	△14,966
事業組合投資損益(△は益)	3,378	218
固定資産除却損	126	4,336
営業債権の増減額(△は増加)	374,038	△1,907,252
たな卸資産の増減額(△は増加)	△298,052	△822,479
営業債務の増減額(△は減少)	75,612	3,134,533
未払消費税等の増減額(△は減少)	△170,748	20,576
その他の流動資産の増減額(△は増加)	316,387	55,166
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△203,289	△290,812
その他	65,780	△126,366
小計	2,224,108	2,127,790
利息及び配当金の受取額	4,442	7,237
法人税等の支払額	△1,176,358	△941,488
法人税等の還付額	18,639	4,457
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,070,831	1,197,997
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000,000	△2,500,000
定期預金の払戻による収入	—	2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△13,616	△29,831
無形固定資産の取得による支出	△11,070	△45,587
投資有価証券の取得による支出	△550	△270,400
子会社株式の取得による支出	△31,590	—
貸付けによる支出	△45,353	—
貸付金の回収による収入	1,854	1,550
その他	△1,730	△32,529
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,102,056	△876,798
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△847	△3,761
配当金の支払額	△219,078	△132,400
少数株主への配当金の支払額	△6,642	△19,530
その他	△5,453	△5,348
財務活動によるキャッシュ・フロー	△232,021	△161,040
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,119	23,462
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△260,127	183,620
現金及び現金同等物の期首残高	8,026,411	8,126,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,766,283	8,309,956

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	11,525,642	2,518,970	901,769	14,946,382	—	14,946,382
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	24,036	242,503	42,589	309,129	△309,129	—
計	11,549,679	2,761,474	944,358	15,255,512	△309,129	14,946,382
セグメント利益	2,090,765	74,534	229,851	2,395,151	△413,438	1,981,712

(注) 1. セグメント利益の調整額△413,438千円には、セグメント間取引消去△222千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△413,216千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	13,975,751	1,430,722	1,114,852	16,521,326	—	16,521,326
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	26,928	87,879	52,584	167,392	△167,392	—
計	14,002,679	1,518,602	1,167,437	16,688,719	△167,392	16,521,326
セグメント利益	2,067,067	17,609	339,694	2,424,372	△408,646	2,015,726

(注) 1. セグメント利益の調整額△408,646千円には、セグメント間取引消去13,789千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△422,436千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。